

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要なときに読めるように大切に保管して下さい。

のどの痛み・せき・熱に
カンゾウ末・キヨウエキス・地竜エキス配合

ペアコール顆粒

総合かぜ薬

第②類医薬品

ペアコール顆粒は、甘草末・桔梗エキス・地竜エキスといった和漢生薬などを効果的に配合した顆粒剤で、悪寒、発熱、のどの痛み、せきなど、かぜから起こるいろいろな症状に効果を発揮し、よく効きます。

⚠ 使用上のご注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないで下さい。
 - (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してせんそくを起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないで下さい。
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。（眠気等があらわれることがあります）
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい。
5. 服用前後は、飲酒をしないで下さい。
6. 長期連用しないで下さい。

相談すること

1. 次の人は、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

- (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3)授乳中の人は。
- (4)高齢者。
- (5)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6)次の症状のある人。
高熱、むくみ、排尿困難。
- (7)次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合には直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮ふのかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる
皮膚粘膜眼症候群 (ステイプル・ジョンソン症候群)	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮ふの広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮ふ上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する
中毒性表皮壊死溶解症、急性汎発性発疹性膿疱症	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる

(裏面につづきます)

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする
※ 腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（筋々が痛む）、下痢等があらわれる
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる
ぜんそく	息をするときゼーザー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮ふや粘膜が青白く見える、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらつとする、血尿等があらわれる
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
便祕、口のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

◆効能又は効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

◆用法及び用量

年令区分	1回量
15才以上	1包
11～14才	2/3包
7～10才	1/2包
3～6才	1/3包

左記1回量を、1日3回
食後なるべく30分以内に
服用して下さい

- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- 本剤は、3才未満の乳幼児には服用させないで下さい。
- 用法・用量をお守り下さい。

◆成分及び分量とその作用

本品 1日量(3包)中

1包量1.5g

成 分 名	分 量	作 用
アセトアミノフェン	810mg	熱を下げ、痛みをしめます
ジヒドロコティエンリン酸塩	24mg	中枢神経に作用してせきを止めます
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	気管支を拡張させてせきをやわらげ、たんを出しやすくなります
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	3.5mg	くしゃみ・鼻水・鼻づまりに効果があります
無水カフェイン	75mg	中枢興奮作用があるほか、他成分の吸収を高める効果が期待されます
カンゾウ末	1350mg	漢方薬で最も使用される代表的な生薬で、のどの痛みに効果があります
キキョウエキス (原生薬換算量400mg)	100mg	漢方処方に繁用される生薬で、たんを取り去る作用があります
地萱エキス散 (原生薬換算量300mg)	150mg	動物由来の生薬で、古くから解熱作用が知られています

添加物として、リン酸水素Ca水和物、乳糖水和物、バレイショデンプンを含有する。

◆保管及び取り扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります)
- (4)使用期限の過ぎた製品は服用しないで下さい。
- (5)1包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に使用して下さい。

— お客様相談窓口 —

本剤をご使用になり、何かお気づきの点がございましたら下記までご連絡いただきます様お願い申し上げます。

製造販売元 株式会社廣昌堂

富山県射水市水戸田2841

受付時間：9時から17時まで（土、日、祝日を除く）TEL 0766-54-1007